

問1 一年中高温多湿で、背の高い樹木が密生している森林地帯のことを何という？

1. 硬葉樹林 2. 照葉樹林 3. 熱帯雨林 4. 落葉広葉樹林

問2 農作物を収穫した後の土地の栄養を回復させるために、長期間耕作をやめて放置することを何という？

1. 輪作 2. 連作 3. 休耕 4. 休閒

問3 ステップ気候の地域で、羊や牛などを飼育しながら移動する生活スタイルを何という？

1. 放牧 2. 遊牧 3. 集約的農業 4. 企業的牧畜

問4 遊牧で得られる家畜の体からとれるものの中で、衣類や防寒具の原料になるものを何という？

1. 羊毛 2. 皮革 3. 乳製品 4. 毛皮

問5 乾燥が激しく樹木がほとんど育たず、短い草が広がっている気候区を何という？

1. 湿原 2. 森林 3. 荒原 4. 草原

問6 イスラム教の信者が、毎日礼拝の際に向かうことで知られるサウジアラビアにある聖地を何という？

1. メッカ 2. エルサレム 3. パチカン 4. メディナ

問7 キリスト教がヨーロッパ各地に広まるきっかけとなった、古代の地中海世界を支配した大帝国を何という？

1. ビザンツ帝国 2. 神聖ローマ帝国 3. ローマ帝国 4. フランク王国

問8 ユーラシア大陸や北アメリカ大陸の北部に広がる、寒冷な気候に適応した樹木が作る森林を何という？

1. 落葉樹 2. 広葉樹 3. 常緑樹 4. 針葉樹

問9 ツンドラ気候の地域で、先住民が生活のために遊牧を行う動物を何という？

1. ラクダ 2. ヤク 3. リヤマ 4. トナカイ

問10 大航海時代以降にヨーロッパ人の移住が進み、現在ではキリスト教徒が世界で最も多い国として知られる南アメリカの国を何という？

1. フィリピン 2. アルゼンチン 3. メキシコ 4. ブラジル

問11 降水量が少なく農業に適さない地域で見られる、乾燥した草地や荒野が広がる気候帯を何という？

1. サバンナ 2. ステップ 3. パンパ 4. プレーリー

問12 乾燥帯で見られる、短い雨季に短い草が生える程度の草原地帯を何という？

1. サバナ 2. ツンドラ 3. タイガ 4. ステップ

問13 タイやミャンマーなどで広く信仰されている、個人の修行を重視する仏教の宗派を何という？

1. 密教 2. 大乘仏教 3. 禅宗 4. 上座部仏教

問14 砂漠などの乾燥地域で、地下水や河川の水を利用して作物を育てる農業を何という？

1. 地下水 2. 湧水 3. 塩湖 4. オアシス

問15 赤道付近の熱帯で、一年を通して発生する激しいにわか雨のことを何という？

1. 季節風 2. フェーン 3. モンスーン 4. スコール

答え合わせ・解説

問1	答え 3 熱帯雨林	熱帯雨林とは、赤道に近い地域に分布する、背の高い常緑樹が層状に重なり合って密生する森林のことです。湿度が非常に高く、数多くの動植物が複雑な生態系を形成しています。ブラジルのアマゾン川流域などが代表的な例として知られています。
問2	答え 4 休閑	休閑とは、土地を使い続けずに休ませる期間のことです。この期間中に自然に植生が戻ることで、土壌に再び有機物が蓄積され、地力が回復します。熱帯の焼畑農業では、この休閑期間が数年～十数年と非常に長く設定されるのが一般的です。土地を転々と移動することで、自然環境との調和を図りながら食料を生産してきました。
問3	答え 2 遊牧	遊牧は、羊、山羊、馬、牛などの家畜を連れて、季節ごとに適した水場や草場を移動する生活形態です。定住型の農業に適さない環境を賢く利用する知恵であり、古くから中央アジアなどの乾燥地で発達しました。家畜は食料だけでなく、移動式住居の材料にもなります。
問4	答え 4 毛皮	毛皮や羊毛は、遊牧民にとって非常に重要な資源です。羊、ヤギ、ラクダなどを飼育することで、食料としての乳製品だけでなく、寒さをしのぐための衣服や寝具の材料を得ることができます。これらは生活必需品であると同時に、他の地域の人々と交換するための貴重な交易品でもあります。
問5	答え 4 草原	草原は、砂漠と湿潤地域の間位置するステップ気候などで見られる特徴的な景観です。背の高い樹木は育ちませんが、限られた雨水でも成長できる草が一面に広がります。家畜の飼育場所として非常に重要な役割を果たしています。
問6	答え 1 メッカ	メッカはイスラム教における最大の聖地であり、市内にあるカーバ神殿は礼拝の方向（キブラ）として定められています。世界中のイスラム教徒は、毎日この地に向かって礼拝を行うことが義務づけられています。
問7	答え 3 ローマ帝国	ローマ帝国は当初、キリスト教を弾圧していましたが、4世紀に皇帝がこれを公認しました。さらにその後、国教（公式の宗教）とすることで、教は地中海周辺からヨーロッパ全域へと爆発的に広まりました。
問8	答え 4 針葉樹	針葉樹は、葉を細い針状にすることで、表面積を減らし、水分が凍結して失われるのを防いでいます。代表的な樹種にはトウヒやモミ、カラマツなどがあります。これらの樹木が密集して広大な森林を作っているのが、北半球の高緯度帯です。非常に成長が遅く、寒さに強いという特徴があります。
問9	答え 4 トナカイ	トナカイは、寒帯の過酷な環境に適応したシカの一種です。先住民はトナカイの群れを移動させながら飼育し、乳や肉を食料として、毛皮を衣服や住居の材料として利用してきました。人間とトナカイは共存関係にあり、伝統的な文化を支える柱となっています。
問10	答え 4 ブラジル	ブラジルは16世紀からポルトガルの植民地となり、言語や宗教が持ち込まれました。この結果、ブラジルではポルトガル語が公用語となり、キリスト教が人々の生活や文化に深く根付くこととなりました。現在でもブラジルは世界で最もカトリック教徒の数が多く国として知られています。
問11	答え 2 ステップ	ステップ気候は、砂漠気候よりもわずかに雨が多いため、短い草が地面を覆う草原地帯となっています。このような環境では、穀物を育てる農業には不向きですが、草を食べて育つ家畜を放牧することは可能です。そのため、中央アジアやモンゴルなどの地域では、人々が家畜を連れて水と草を求めて移動する遊牧というスタイルが古くから定着しています。
問12	答え 4 ステップ	ステップとは、降水量が年間を通じて少ない地域に見られる、樹木のない短い草の草原地帯です。雨が降る短い期間にだけ草が一斉に成長し、それ以外の時期は枯れ草となります。砂漠と草原の境界的な環境であり、広大な地域が家畜の放牧地として利用されることが多いのが特徴です。
問13	答え 4 上座部仏教	上座部仏教は、釈迦の教えを忠実に守ることを重視し、主に東南アジアのタイやミャンマー、スリランカなどで信仰されています。出家した僧侶の修行を重視し、戒律を守る生活を大切にします。一方、中国や日本に伝わった大乘仏教は、人々の救済を幅広く目指す教えとして発展しました。
問14	答え 4 オアシス	オアシスとは、砂漠の中で水が得られる場所を指します。古くから、地下水が出る場所や、乾燥地帯を流れる外来河川の流域で農業が行われてきました。ここでは、ナツメヤシや小麦、果物などが栽培され、乾燥地における農耕のオアシスとなっています。伝統的には地下の導水路である「カナート」などが使われてきました。
問15	答え 4 スコール	スコールとは、熱帯地方で見られる強烈なわか雨のことです。日中、気温が上昇して強い上昇気流が発生すると、積乱雲が急速に発達し、バケツをひっくり返したような激しい雨が短時間降ります。風を伴うことも多く、一過性ですが非常に勢いが強いのが特徴です。